

2025年2月・3月開催

参加無料

研究の世界を味わおう

サイエンス



@ 待兼山 / @ 中央公民館

大阪大学総合学術博物館と豊中市立中央公民館が開催するサイエンスカフェでは、大阪大学に所属する研究者の取り組みを分かりやすくご紹介します！
どなたさまも、カフェに来るような気分でお気軽にご参加ください

■各回共通

時間

14:30~16:00

30分前より入室開始

定員

30名（事前申込・先着順）

定員に達し次第締切

申込方法

豊中市立中央公民館イベントページより

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shisetsu/koumin_library/chuo/chuo_event/index.html

申込開始

2024年12月27日9:00~

各回の詳細は裏面をご覧ください

主催：大阪大学総合学術博物館・豊中市立中央公民館



大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」



2次元バーコードを
読み取ってアクセス

2025 / 2 / 1 (土) No.178

嗅覚マスクングのしくみ

講師：竹内 裕子 (大阪大学大学院生命機能研究科 准教授)

会場：大阪大学総合学術博物館 3階セミナー室

「嗅覚マスクング」という言葉を知っていますか？匂いが感じにくくなるこの現象はしくみが発見されていない古代から使われてきました。そもそも、どうやって私達は匂いを感じているのでしょうか。匂いを感じるしくみと感じなくなるしくみは同じ細胞が担っています。匂いを感じるしくみを説明した後、実際に匂いを嗅いで嗅覚を働かせながら「嗅覚マスクング」を体験してみませんか。

(※当日に嗅いでいただく匂いサンプルは安全なものを使用しますが、嗅覚過敏症などで不安がある方は参加希望時にお申し出ください)



会場アクセス

阪急宝塚線「石橋阪大前」駅から徒歩 10分
※公共交通機関をご利用ください

2025 / 2 / 8 (土) No.179

男は仕事、女は家事？
その価値観が社会に与える影響を考えよう！

講師：阪本 諒 (大阪大学社会経済研究所 特任研究員)

会場：豊中市立中央公民館 集会場

「男は仕事、女は家事」という伝統的な価値観は、今でも社会に影響を与えているのでしょうか？この講演では、日本や世界での違いや変化をわかりやすく解説し、この価値観が私たちの日常や将来にどう影響しているのか、データと経済学のフレームワークを使って一緒に考えます。

※No.179 と No.180 は、Zoom を使ってリアルタイム配信を行います
オンラインでの参加をご希望の方も申込フォームからお申込みください

Zoom
配信あり

2025 / 3 / 1 (土) No.180

日露戦争記念碑を読み解く - 大阪の村と出征者 -

講師：船越 幹央 (大阪大学総合学術博物館 副館長)

会場：豊中市立中央公民館 集会場

日本とロシアが戦った日露戦争 (1904 ~ 1905 年) は国家をあげた総力戦となり、多くの国民が兵士として戦地に赴き、戦場で命を失った人たちもいました。大阪市の周縁部にある村々では戦争後に記念碑が建てられ、出征者や戦没者の名を刻みました。記念碑の碑文を読み解きながら、地域の人々にとって日露戦争とは何だったかを考えます。

Zoom
配信あり

2025 / 3 / 15 (土) No.181

虐待を経験した方への法的支援
について：未来へ進むために

講師：齊田 夕奈 (大阪大学大学院法学研究科 博士後期課程)

会場：豊中市立中央公民館 集会場

子ども虐待は、社会的に大きな課題であり続けていますが、虐待環境から離れたのちの困難については、十分に光が当たっていません。今回は「虐待のその後」を手掛かりに、さまざまな困難と法的支援の可能性について共有させていただきます。簡単に割り切れない問題を一緒に見ていきましょう。みなさまのご参加を心待ちにしております。



会場アクセス

阪急宝塚線「曽根」駅から東へ約 300 メートル、徒歩約 5分
※公共交通機関をご利用ください

お問合せ

カフェの内容 / 博物館へのアクセスについて → 大阪大学総合学術博物館

〒560-0043 豊中市待兼山町 1-20 TEL 06-6850-6284

申込方法 / 公民館へのアクセスについて → 豊中市立中央公民館

〒561-0802 豊中市曾根東町 3-7-3 TEL 06-6866-0555